

各 位

上場会社名 国際チャート株式会社
 代表者 代表取締役社長 勝部 泰弘
 (コード番号 3 9 5 6)
 問合せ先責任者 執行役員経営管理センター長
 川澄 洋一
 (TEL 0 4 8 - 7 2 8 - 8 1 6 9)

平成 23 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 13 日付「平成 23 年 3 月期決算短信」にて公表しました第 2 四半期累計期間の業績予想数値と本日公表の実績値との間に差異が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、通期業績予想数値の修正はありません。

記

1. 平成 23 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異
 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,265	百万円 5	百万円 7	百万円 0	円 銭 0. 00
今回修正予想(B)	1,427	38	44	42	7. 06
増減額(B - A)	162	33	37	42	—
増減率(%)	12.9	664.9	540.5	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	1,144	△54	△39	△45	△7. 63

2. 差異の理由

受注増進プロジェクト活動の取り組み成果などにより、主力の計測事業とラベル紙などの新規事業を伸長させることができましたことから、売上は前年同期比で 24.8%増、対計画で 12.9%増の 1,427 百万円となりました。損益面では、この売上の増加と採算改善活動等により、営業利益は前年同期比で 92 百万円改善し、対計画で 33 百万円増の 38 百万円となりました。また経常利益、四半期純利益とも前回予想を上回ることができました。

なお、平成 23 年 3 月期通期の業績予想につきましては、第 3 四半期以降も、①海外と医療市場への WEB 販売の強化、②ラベル事業の重点活動の強化、③検針紙を中心とした採算の改善などにより、さらなる業績の伸長に取り組めますが、経済環境の不透明感などを勘案し前回発表予想を据え置くものと致します。

* 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上